令和4年度 進路だより

わくわくワーク

第5号

令和5年3月10日 富山県立しらとり支援学校 進路支援部

「主体的な進路選択にむけて」

教頭 野尻 智之

少しずつコロナ禍の制約は少なくなったとはいえ、今年度も新型コロナウイルスへの配慮をしながら高等部就業体験を行いました。幸い、感染者数の増加時期とずれていたこともあり、多少の影響はあったものの第1回、第2回と実施することができました。就業体験は生徒一人一人が自分の進路を実際の体験の中で考える大切な機会です。普段とは違う環境の中で、生徒たちは自分の進路選択を進めることができました。本当にありがとうございました。

就業体験以外にも進路を考える手立てとして、本校では「障害福祉サービス事業所ガイドブック」を作成していますが、今年度は内容を最新の情報とするため、各事業所のご協力をいただきながら改訂を行っているところです。普段から進路を考えるうえで、有益な情報を手軽に参照できるツールとして、今後も活用してもらえるように内容の充実を図っていきたいと考えています。

学校生活から社会に出るというのは大きな変化となります。その際に、より児童生徒に合った進路先を本人・保護者の皆さんと一緒に考えていけるように、今後も努力していきたいと思います。今後も、よろしくお願いします。

「第2回インターンシップ推進委員会」(1月18日(水)開催)

インターンシップ推進委員会は、児童生徒一人一人に応じたよりよい進路支援に向け、企業や障害福祉関係者などの校外の専門の委員を交えて意見交換を行う委員会で、年2回開催しています。

第2回の委員会では、学校から本校の進路支援の取組や卒業生の アフターケアの状況、高等部第2回就業体験、進路選択における課 題などについての意見交換を行いました。各委員からいただいた意 見を一部紹介します。



〇一般企業、A型、B型事業所それぞれの事業所を利用する場合、身に付けておくとよいこと

- 人に頼れる力、自分から発信する力、困ったことを伝える力、相談できる力があると周囲から支援を受けることができるので、学校や家庭では、「伝える力」を育ててほしいと思います。
- ・仕事へのやる気のある人が、企業や事業所が求める人材である。やる気やモチベーションを引き出すことが大事です。

○進路選択や就労の定着において大切にしていくこと

- 本人がどんなことに興味や関心があるのかのアセスメントが大事である。どうして働きたいのかという 背景を育てると、就労の定着に役に立つのではないかと感じています。
- ・職場選択は、情報収集をして事業所のことを知ることが大事です。
- ・安心して過ごすための環境のアセスメントと人生にやりがいや 生きがいをもつことが鍵になる。仕事が変わることは悪いことで はなく、継続的にサポートを受けられるよう支援を繋げていき、 その人が必要な時に必要なサービスを受けられることが大事であ ると考えます。



「高等部3年生 進路先の状況」

卒業生の門出をお祝いします。高等部3年生の進路先についてお知らせします。在校生の皆さん、 保護者の皆様は、今後の進路の参考にしてください。

【就労継続支援 A 型事業所】

一般社団法人新草会 セリュー 株式会社 PERSON'S いずみ

【就労継続支援 B 型事業所】

クリエイトジョブ株式会社 ほまれの家富山東店 特定非営利活動法人ワン・ファーム・ランド ワン・ファーム・ランド ヴィスト株式会社 ヴィストジョブズ富山駅前

特定非営利活動法人こころみの郷 障害者就労継続支援B型事業所こころみ

社会福祉法人フレンドリー会 フレンドリーハウス

株式会社タカギコーポレーションジョブステーションさくら下熊野事業所

株式会社アポケアとやま 就労継続支援事業 A 型・B 型「久遠チョコレート富山」

社会福祉法人恵風会 多機能型事業所このみ

【自立訓練事業所】

特定非営利活動法人クラシーズ 多機能型きらり夢工房

【生活介護事業所】

社会福祉法人恵風会 富山市生活介護事業所 第1あすなろ 社会福祉法人恵風会 富山市生活介護事業所 第2あすなろ

社会福祉法人恵風会 多機能型事業所このみ

社会福祉法人めびの野園

社会福祉法人射水福祉会 いみず苑



障害福祉サービス事業所ガイドブックを更新しました!

今年度、進路支援部では、地域にある障害福祉サービス事業所を紹介する「障害福祉サービスガイドブック」の更新に取り組んできました。今回、新たに26事業所の協力をいただき、障害福祉サービスの種類ごとに98事業所の特徴やメッセージなどを掲載しました。

冊子は、3月中に配付予定です。本校ホームページにも掲載しますので、 将来の進路選択や社会生活にご活用いただきたいと思います。

